

・・・大綱中学校1年生4名の生徒が区役所の仕事を体験しました。・・・

すっかり秋らしくなった11月8日（火）に大綱中学校の1年生4名が区役所子ども家庭支援課の仕事体験を行いました。



子ども家庭支援課で自己紹介の後、区役所各課の配置説明を受けました。その後、区長室にお邪魔し港北区の特徴の説明を受けました。



午前には、大曾根小学校の防災倉庫の整理の仕事をしました。



午後は、区役所のいろいろな仕事について、実際に見学しながら説明を受けました。



最後に、「子ども・家庭相談について、区民の皆様にも周知する方法や活用していただくにはどのような手立てが考えられるか。」ということについて、二人グループで話し合い考えをまとめ、発表するワーキングを行いました。自分たちの考えを発表したり、他のグループの考え聞くことによって、より良い企画ができることを学びました。

《こども家庭支援課の業務を体験してみてどうでしたか?》

体験された生徒さんに感想を原文のままのせてあります。

大綱中学校 1年 水上 瞳

私は、今回の区役所の職業体験を通して、たくさんのことを学ぶことができました。職業体験をするまでは、区役所でどんなことが行われているのか、区役所での仕事の楽しいところや、つらいことなど分からないことばかりでした。そして、実際に職業体験をしてみて、それらのことをたくさん知ることができました。仕事をしていれば、どんな仕事でも、楽しいこともあるけれど、もちろんつらかったり、嫌なこともあるんだということも分かりました。そして、小学校の防災倉庫で、整理なども経験してみて、今まで知らなかった区役所の人たちのたくさんの仕事に驚きました。私は、生まれたときや、健診など私の知らないうちに、区役所や、区役所で働いている人たちに、私が覚えてないころからお世話になっていたことも知って、今までよりもっと区役所に感謝していきたいと思いました。

大綱中学校 1年 松浦 楓

僕は、今日区役所で職場体験ができて良かったです。その理由は、区役所の中をしっかりと見れた事です。僕は区役所ってどんなことをやっているのか知りたかったので知れて良かったです。区役所はいろいろな工夫がしてありました。例えば、人がたくさん来る戸籍課や保育などは1,2階にありました。その他にも検診室が1階にあるなど色々な工夫がされていて区役所って良い所だなあと思いました。最後に僕が一番心に残った事は、田邊係長のことばでした。区役所で働いているのやりがいは、地域の人と一緒に仕事ができる事、それが楽しいと言っていました。僕も将来こんな人になりたいと思いました。

大綱中学校 1年 岩渕 威秀

区役所はすごいってぼくは思いました。選挙の管理や道路、公園の整備、ペットの登録など、様々な仕事が区役所にはあります。ぼくが体験した防災倉庫の整理だって区役所の人の仕事だそうです。ホコリがすごい倉庫をスーツを着たまま整理している人もいました。区役所は机に向かってパソコンをいじる仕事だって思っていたぼくですが、区役所の仕事の種類の多さにびっくりしました。イメージとぜんぜんちがいました。区役所は、ぼくたちの生活を支えてくれている所。今日体験をして、そう思うことができました。今日一日ありがとうございました。

大綱中学校 1年 西村 朋也

今回、職業体験をさせていただいて思った事が二つあります。一つ目は、ぼくがふだん見ている光景の中で区役所の人たちがやってくれている事がたくさんあった事です。たとえば、学校などの近くにある選挙の看板をつくってくれていたり、防災備蓄庫の整理などふだんあたりまえのように見ている物が区役所の人たちによってつくられているのは、とてもおどろきました。今日の説明や仕事をするまでは、区役所はどういう事をするのかまったくイメージがもてませんでした。二つ目は、今回の体験の内容で「こども家庭支援相談の周知方法改善について」という議題で話し合ったのですが、予想以上にまとめるのが難しいなと思いました。今回、体験をしてたくさんのお話を学ぶことができました。ありがとうございました。